



世界には、貧困や紛争・不平等・気候変動、資源の枯渇など、解決しないとイケない問題がいっぱいあって

このままではいつか人間が安心して住めなくなってしまうかもしれない！！



そのような危機感から世界中のさまざまな立場の人々が話し合い、世界が抱えている問題を整理し、解決策を考えました。2030年までに達成すべき具体的な目標を立てました。それがSDGsです。



持続可能な開発目標 (SDGs) = エスディージーズ

大きな17の目標と細かく内容を決めた169のターゲットがあります

1. 法律に守ってもらえない人たちがいます。
子どもが生まれたら出生届を出して、その子の存在を証明して「戸籍」を作ります。この戸籍がないため、学校にいけなかったり、人身売買などの犯罪に巻き込まれたり、法律に守ってもらえない子どもたちが日本、そして世界中にいます。

2. 世界中で5分に1人、子どもが暴力で亡くなっています。
「安心して平和に過ごす権利」が保証されていない人たちが世界中にいます。戦争などの争い、テロや虐待などの犯罪、差別による迫害があります。また家庭内の子どもへの暴力が完全に禁じられている国に住んでいる5歳未満の子どもは、わずか9%にすぎません。日本も部分的にしか禁じられていません。

3. 日本は難民の受け入れが少ない国です。
紛争や内戦、経済状況の悪化などの理由で、国境を越えて他の国に逃げようとする人々（難民）が世界中にいます。日本は難民を受け入れる条約を結んでいますが、その受け入れ数は少ない状況です。カナダでは2人に1人が難民として受け入れられますが、日本は100人に1人未満です。

絵のテーマは「ケンカや争いをなくすために何ができるだろう？」
自分のまちや海外の子どもたち、すべての人が暮らしやすいまちや未来について家族や身近な人と話して絵を応募してみましよう！

- 応募できる人 ● 大津市内に住んでいる小学3年生～中学3年生
- 応募の決まり ● 四つ切り (542 mm × 329 mm)
● 絵の具・クレヨン・色えんぴつなど好きな画材を使ってください。
● 作品内に文字を書いたりはいけません。
● 貼り付け禁止
● 応募用紙は作品の裏にノリで貼ってください。
- しめきり ● 9月15日(金)までに大津市市民活動センターに送るか、持ってきてください。
- その他 ● 作品は返却しません。(作品の著作権は主催者に帰属します)



参考資料 「わたしがわかる 未来もわかる SDGs はじめのいっぽ」(書籍)

ユニセフ 「私たちが目指す世界」(HP)